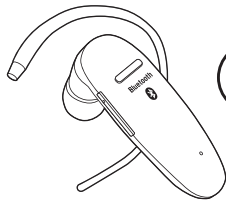




Bluetoothヘッドセット 取扱説明書

MM-BTMH31N BK

MM-BTMH31N
201-140220



最初に
ご確認ください

- ヘッドセット本体……………1個
- イヤーフック……………1個
- イヤークャップ(S-M-L)……各1個
- 充電用USBケーブル……………1本
- 取扱説明書(本書)……………1部
- 保証書(パッケージに貼付)……1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

- Bluetooth3.0+EDR対応のヘッドセットです。
- Bluetooth対応のパソコン・スマートフォン・携帯電話でハンズフリー通話や音楽再生が楽しめます。
※SCMS-Tには対応していません。
※AVRCPは音楽再生(再生・停止)のみ対応しています。
- 2台の携帯電話で同時待ち受けができるマルチポイント対応です。
- 接続や操作の状況を音声で通知するボイスアナウンス機能付きです。(英語)※中国語/スペイン語にも設定できます。
- 遮音性に優れ、相手の声が聞き取りやすいカナル式です。
- イヤーフックはフレキシブルアーム構造で長さ調節ができ、右でも左でも快適に装着できます。

デバイス名	MM-BTMH31N
パスキー	0000 (ゼロ四つ)

安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社は電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

良好な通信を行うために

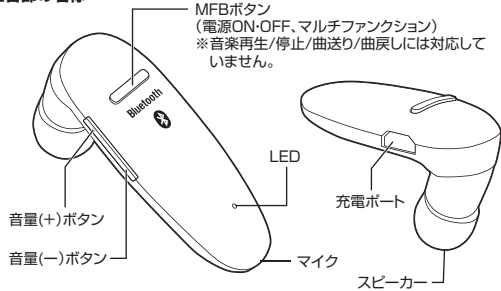
- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声がか途切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を生じ、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1. お使いになる前に

■セット内容

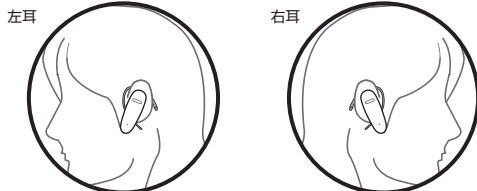


■各部の名称



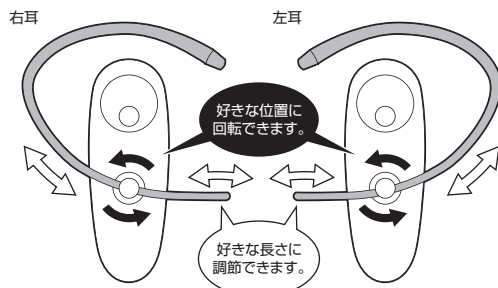
■装着方法

イヤーフックを耳に掛けるように装着してください。
(イヤーフックなしでもご使用できます)



イヤーフックは左右対応です。装着する向きにフックを取付けてください。

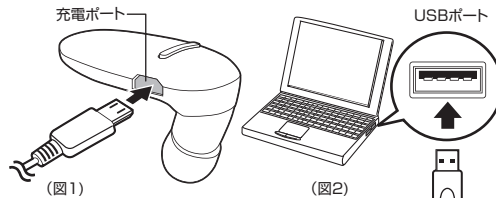
〈裏面〉



2. 充電について

注意 ・はじめてご使用になるときは、赤いLEDが消え、青色LEDに点灯するまで完全に充電してください。
・必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

■パソコンで充電する



1. 充電用USBケーブルを本体の充電ポートに接続します。(図1)
2. 充電用USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンのUSBポートに接続します。(図2) 充電中はLEDが赤く点灯します。
3. 赤色LEDが消えて青色LEDに点灯したら充電完了です。

■充電の時期

LEDが赤く点滅し、ピープ音が鳴りはじめたら、上記の方法で充電してください。

3. ボタン操作について

MFBボタンは押し続けている時間によって機能が変わります。

ご購入後、初めて電源を入れるとLEDが青/赤交互に点滅し、ペアリングモードになります。

1. 電源ON(スタンバイモード)

MFBボタンを約5秒長押しし、LEDが青に点灯したらはなします。

2. ペアリングモード

MFBボタンを約9~10秒長押しし、LEDが青/赤交互に点滅したらはなします。
※途中、青が点灯しますが、青/赤交互に点滅するまではなさず押し続けたままにしてください。

注意 スタンバイモードからペアリングモードに切替えることはできません。一度電源を切ってから操作してください。

3. 電源OFF

MFBボタンを約6~7秒長押しすると、LEDが赤に点灯し電源が切れます。

4. 自動電源OFF機能

接続が切れると約5分後に自動的に電源が切れます。

5. 音楽再生/停止

音楽再生中にMFBボタンを押すと再生/停止ができます。
曲送り/曲戻しはできません。
※SCMS-Tには対応していません。

6. 初期設定に戻す/音声案内の言語を変更する

- ①スタンバイモードの状態から、LEDが紫に点灯するまでMFBボタンと音量(+)(-)を同時に約8秒長押しし、はなします。
- ②自動的にペアリングモードになります。
- ③この時、音声案内の言語を(英語・中国語・スペイン語の中から1つ)選択できます。ご希望の言語がスピーカーから流れたら、MFBボタンを短く1回押ししてください。

4. LEDについて

■省電力モード*

待ち受け中に何も操作をしない場合、約5分後に自動的にLEDが消えます。(LEDが消えても、接続は切れません)
MFBボタンを1回押すと、再度LEDが点滅します。

状態	表示LED	
	青	赤
電源OFF	OFF	OFF
ペアリングモード	点滅	点滅
スタンバイモード(未接続)	点滅(2秒毎に1回)	OFF
待ち受け中(接続中)*	点滅(4秒毎に2回)	OFF
通話中(接続中)	点滅(4秒毎に1回)	OFF
音楽再生中	点滅(4秒毎に3回)	OFF
マイク消音中	OFF	点滅(5秒毎に1回)
充電中	OFF	充電完了まで点灯
電池残量少ない	OFF	点滅(10秒毎)

裏面へつづきます ▶▶▶

5. 音声案内について

操 作	音 声(英語を選択した場合)
電源ON	Power on
電源OFF	Power off
ペアリングモード	Ready to pair
言語選択	Press Call Button to confirm English~
接続成功	Phone1 (Phone2) connected
接続切断	Phone1 (Phone2) disconnected
着信	Incoming call Phone1 (Phone2)
音量最大	Volume highest
音量最小	Volume lowest
マイク消音	Mute on
マイク消音解除	Mute off

※上記は音声案内の一部です。

●初めてペアリングモードにした時
Ready to pair. Please connect with phone or computer. Go to phone or computer Bluetooth menu. Turn on Bluetooth. PIN code is "0000".

●ペアリングに成功した時
Pairing complete. Phone 1 (Phone2) connected.

●初めて接続が完了した時
Phone 1 connected. Press Call Button to pair phone2.

6. マルチポイント機能について

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待ち受け(マルチポイント)が可能です。
※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。

マルチポイントのペアリング方法

- 右記の「**■スマートフォンとの接続方法**」を参考に1台目の携帯電話と接続します。
- ヘッドセットの電源をOFFにします。
- 同様に2台目の携帯電話と接続します。
- ヘッドセットの電源をOFFにします。
- 再度ヘッドセットの電源をONにすると、2台の携帯電話と接続ができ、同時待ち受けが可能になります。

7. Bluetooth対応のスマートフォン、携帯電話で通話を楽しむ!



- ヘッドセットのMFBボタンを約9~10秒長押しし、ペアリングモード(LEDが青赤交互に点滅)にします。
- ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

携帯電話で通話するには「ハンズフリー(HFP)」で接続してください。音楽やワンセグの音声を聴くには「オーディオ(A2DP)」で接続してください。
★同時に両方を接続することも可能です。

- 携帯電話に着信があると、ヘッドセットから呼出音が鳴ります。

7. Bluetooth対応のスマートフォン、携帯電話で通話を楽しむ!(続き)

機 能	方 法	
電話をかける	携帯電話から普通に発信する。 ※機種により自動的に通話がヘッドセットに切替わるものもあります。 ※機種や設定によって自動的に切替わらない場合は、Bluetooth機器を優先するように設定を変更するか、通話開始後に携帯電話がヘッドセットで通話を切替えてください。	
電話に出る	着信中、MFBボタンを短く1回押す。	
通話中に もう1台の 電話に出る (同時待ち受け時)	着信中、MFBボタンを約2秒長押しする。 この時、通話中の電話は保留になります。 再度MFBボタンを約2秒長押しすると元の電話に戻ります。 通話中の電話を切るにはMFBボタンを短く1回押します。 着信中、MFBボタンを短く1回押す。 この時、通話中の電話は切れます。	
電話を切る	通話中、MFBボタンを短く1回押す。	
通話切替え	ヘッドセット → 携帯電話	通話中、MFBボタンを短く2回押す。
	携帯電話 → ヘッドセット	通話中、MFBボタンを短く1回押す。
着信を拒否する	着信中、MFBボタンを約2秒長押しし、ピープ音が聞こえたらはなす。	
リダイヤル※	MFBボタンを短く2回押す。	
ボイスダイヤル※	MFBボタンを約2~3秒長押しし、ピープ音が鳴ったらはなす。	
スピーカー ボリューム調節	本体の音量(+)(-)ボタンを短くカチカチ押す。 (長押ししないでください)	
マイク消音	通話中、音量(+)(-)ボタンを同時に短く1回押す。 解除するには、再度(+)(-)ボタンを同時に短く1回押す。 ※通話中、マイクをOFFにする機能です。	

※リダイヤル/ボイスダイヤルは、2台同時待ち受けの時は最後に通話した携帯電話が動作します。
※ボイスダイヤルはボイスダイヤル機能をサポートしている機種のみ使用できます。
iPhoneでは、Siriが起動します。
※機種により、上記の一部の機能が使えない場合もあります。
※携帯電話からの操作については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

■スマートフォンとの接続方法

(例) iPhone 5sの場合

- ①ヘッドセットをペアリングモード(LEDが青赤交互に点滅)にします。
- ②iPhone 5sの「設定」→「一般」→「Bluetooth」をONにします。
- ③「MM-BTMH31N」を選択します。
- ④ヘッドセットの青LEDが点滅し、接続が完了しました。

8. パソコンでSkypeなどをワイヤレスで楽しむ!

(※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください)

■Bluetooth USBアダプタ
(弊社製MM-BTUD~など)と合わせて使う



9. オーディオやパソコンの音楽をワイヤレスで聴く!

(※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください)

■Bluetooth対応のオーディオアダプタ
(弊社製MM-BTAD~など)と合わせて使う



10. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。接続できない場合は、MFBボタンを押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

注意 同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

よくある質問

- Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。**
A. ヘッドセットと携帯電話などの機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング接続を行ってください。
- Q. ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)**
A. 1[スタート]→[コントロールパネル]→[サウンドとオーディオデバイス]を開きます。
2[オーディオ]タブを選択し、「音の再生」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
3この時、音量が「ミュート(消音)」になっていないことを確認してください。
- Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?**
A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。
- Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?**
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。
- Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?**
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。
- Q. 携帯電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?**
A. 携帯電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。
- Q. ヘッドセットから雑音が聞こえる。**
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

仕様

適合規格	Bluetooth Ver.3.0+EDR準拠
周波数範囲	2.402~2.480GHz
伝送方式	FHSS
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間:最大2時間 連続通話時間:最大4.5時間 連続待受時間:最大100時間 連続音楽再生時間:最大3.5時間
サイズ・重量	W18.5xD10xH52mm・8g(突起物は除く)
対応プロファイル	HFP(ハンズフリー)、HSP(ヘッドセット)、AVRCP(リモートコントロール) A2DP(オーディオ) ※音楽再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※SCMS-Tには対応していません。 ※AVRCPは音楽再生/停止のみ対応しています。曲送り/曲戻しはできません。
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。

※実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理では商品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証期間 6ヶ月

保証書シール
貼付け位置

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
 - よくある質問(Q&A)
 - ドライバのダウンロード
 - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

▼ トップページから



▼ サポートページへ



ご質問、ご不明な点などが
ありましたら、ぜひ一度
弊社WEBサイトをご覧ください。

各情報ページを
直接ご覧いただくこともできます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123

東京サブライセンター / 〒140-8666 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990

仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 7室栄仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633

名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市 中村区 樽町16-7 カジヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033

大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市 淀川区 宮原4-1-45 新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315

福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BE/AI/NSDANo